

平成28年度事業報告

平成28年度は、快適で活力ある名古屋のまちづくりを推進し、もって地域の健全な発展に寄与するため、自主的・自立的・持続可能な経営基盤の構築を目指し、今後3年間の経営戦略方針等を明らかにする経営戦略計画を策定するとともに、各種事業を実施した。

I 事業の実施状況

【公益目的事業】

1 用地の取得及び売却その他の土地区画整理事業の促進及び支援によるまちづくりコーディネートに関する事業（定款第4条第1項第3号）

公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図るため、重要性の高い土地区画整理事業を支援・促進することにより、新市街地や既成市街地における健全な市街地の形成に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 名古屋市が施行する土地区画整理事業の推進に必要な移転促進用地等の取得及び売却	10百万円
(2) 土地区画整理組合の運営等に係る業務の受託	

(1) 名古屋市が施行する土地区画整理事業の推進に必要な移転促進用地等の取得及び売却

公共施設の未整備や防災安全性上の向上などの課題を抱える既成市街地の土地区画整理事業施行地区内において、移転促進用地の売却を行い、公正・中立な立場を生かし、権利者等を調整するまちづくりコーディネーターとして、土地区画整理事業を促進・支援した。

区分	地区名	件数	面積
売却	大曽根北（北区）	6件	376m ²
	筒井（東区）	4件	578m ²
	葵（東区）	1件	62m ²
計		11件	1,016m ²

(2) 土地区画整理組合の運営等に係る業務の受託

新市街地において商業・業務、交通結節等の高次都市機能を導入する土地区画整理事業について、事業施行者である土地区画整理組合から業務を受託するとともに、公正・中立な立場を生かし、行政機関、地権者等の多様な主体を調整するまちづくりコーディネーターとして、土地区画整理事業を促進・支援した。

また、大高南特定土地区画整理組合においては、清算金の徴収交付事務を受託するなど、組合解散に向けた準備を行った。

受託組合名	業務内容
下志段味特定土地区画整理組合	
上志段味特定土地区画整理組合	
大高南特定土地区画整理組合	一般事務、換地設計、工事等設計・管理・監督・検査、補償業務等の各種受託業務
中志段味特定土地区画整理組合	
茶屋新田土地区画整理組合	

2 歴史的建造物の保存及び活用の推進に関する事業（定款第4条第1項第4号）

名古屋市に残された貴重な歴史的建造物の保存・活用を推進し、潤いある豊かな生活環境の創造を図り、もって個性的で活力ある地域社会の実現と健全な発展に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 歴史的建造物の保存・活用の推進	
(2) 旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸の保存・活用	▲ 8百万円
(3) 旧加藤商会ビルの保存・活用	

(1) 歴史的建造物の保存・活用の推進

歴史的建造物の保存・活用を官民が連携して推進するために、学識経験者、行政関係者等からなる「名古屋歴史的建造物保存活用推進会議」を運営するとともに、歴史的建造物に関する情報の収集・発信のほか、保存・活用に関する技術的支援として、専門家「なごや歴まちびと」の派遣等を行った。

また、市民の自主的な活動の拡大を図るため、歴史まちづくり活動に関心のある市民を対象とした「なごや歴まちサポーター」を養成（第Ⅲ期）した。

さらに、市民の歴史・文化に対する関心を高め、身近に歴史を感じられるまちづくりを推進するため、クラウドファンディングにより資金調達して歴史的建造物の保存活用を行う対象事業を決定し、保存活用に係る工事助成を行った。

区分	実施内容
名古屋歴史的建造物 保存活用推進会議の運営	推進会議 2回開催
情報の収集・発信	ホームページ「なごや歴まちネット」の運営 アクセス件数 25, 113件
技術的支援	なごや歴まちびとの派遣 現地への派遣による助言・指導等 7箇所14名 なごや歴まちびとフォローアップ講座 知識技能向上・自己研鑽 3回 延べ125名
市民活動への支援	なごや歴まちサポーターの養成（第Ⅲ期） 修了・登録 12名 歴史まちづくり活動助成 助成団体 5団体
市民意識の啓発	市民啓発イベントの開催 地域建造物資産への登録推進パンフレットの投函
民間事業者による 保存活用への支援	なごや歴史的建造物保存活用工事助成 対象建物 旧竹田家はなれ（緑区有松） 申請者 NPO法人 コンソーシアム有松鳴海絞 事業内容 ライブラリーカフェとして改修

(2) 旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸の保存・活用

名古屋の近代化の歩みを伝える歴史的遺産である旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸について、建造物等の保存・活用を図るため、維持管理業務を受託し一般公開とともに、旧春田鉄次郎邸については、一般利用施設（店舗・事務所）として活用した。

区分	旧春田鉄次郎邸	旧豊田佐助邸
管理業務	建物清掃、庭園管理、機械警備、軽微な修繕等	
活用 業務	東区ガイドボランティアを活用した施設案内	
	見学者数 1, 690名	見学者数 11, 994名
転貸	フレンチレストラン「デュボネ」 貸事務所「白壁アカデミア」	—

(3) 旧加藤商会ビルの保存・活用

大正から昭和初期の近代建築の特徴を残す国の登録有形文化財である旧加藤商会ビルについて、建物及び設備の保全に努めるとともに、一般利用施設（店舗）として活用した。

区分	地下1階	地上1～3階
管理業務	建物及び各種設備維持管理、定期保守点検等	
活用業務（転貸）	—	タイレストラン 「サイアムガーデン」

3 都市機能を有する施設の建設等による地域拠点の活性化に関する事業(定款第4条第1項第2号)

地域拠点において、広域的に影響を及ぼす商業施設やホテル等の高次都市機能を導入・集積することにより、都市としてのイメージ向上や地区への来訪促進を図るとともに、周辺街区の民間再開発や土地の高度利用を誘発するなど、事業効果が地域及び社会全体に広く波及し、地域の活性化及び健全な発展に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 金山南ビル等の管理運営 (2) アスナル金山等の管理運営 (3) 金山総合駅連絡通路橋の管理 (4) 金城ふ頭地区の地域活性化	422百万円

(1) 金山南ビル等の管理運営

金山南地区のシンボル、ランドマークとして先導的開発を行った金山南ビルについて、ホテル床の賃貸、ビル全体の共用部の管理運営を行うとともに、昨年度に引き続き防災設備改修工事を行った。

また、認知度が高く実績のある大手事業者のノウハウを活用し、収益改善を図るため、金山駅南駐車場の管理運営を委託した。

区分	専有面積	施設概要
名古屋ボストン美術館	4, 698 m ²	企画・常設展示室、ミュージアムショップ
名古屋都市センター	4, 534 m ²	まちづくり広場・ライブラリー、会議室
ANAクラウンプラザ ホテルグランコート名古屋	28, 562 m ²	客室246室、宴会場、飲食店
金山駅南駐車場 (公共駐車場)	14, 665 m ²	収容台数368台 (うち名古屋市所有分48台) 駐車場利用率 8.9%
株式保有に関する記載事項	概要	株式会社ホテルグランコート名古屋 資本金 20億円 役員数 11名
	保有株式数	400株 出資比率1% (平成8年2月27日取得)
	保有理由	主要テナントであるホテルの経営状況把握のため

(2) アスナル金山等の管理運営

金山北地区のイメージ向上及び賑わいの波及による地区の活性化を図るため開発したアスナル金山について、周辺街区との連続性を意識し、魅力的で個性的な商業施設として運営するとともに、アスナル金山駐車場の管理運営を行った。

また、金山地区のさらなる魅力向上を図るために、イベントの充実や店舗と連動した販売促進活動を強化し、効果的な施設のPRを行った。

さらに、持続的にまちづくりを進めていくための仕組みや体制づくりを検討するための「金山地区のまちづくりを語る会」において、情報交換や意見交換等を行った。

ア 施設の概要

区分	施設概要	管理運営
交通ターミナル施設	延床面積 11, 638 m ²	
バス施設	乗車2バース、待機9バース	
一般車・ タクシー施設	駐車場棟 1階 一般車 乗降2バース タクシー 乗車1バース 降車2バース	施設管理及び駐車場運営 駐車場利用率 18.6%
駐車場	駐車場棟 2～5階 収容台数 197台	

交流の場	延床面積 16, 371 m ²	施設管理及びテナント運営等 イベント開催 580回
広場	劇場空間広場 約2, 300 m ²	
商業施設	貸付面積 約8, 349 m ² 区画数 60区画	
駐輪場	収容台数 1, 784台	

イ 店舗数及び売上高の推移

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
店舗数	60店舗	59店舗	59店舗
売上高（税抜）	約70億円	約70億円	約68億円

※店舗数は平成29年3月末時点

ウ イベント等

企画	内容
集客イベント	通常イベント（ビューティーフェスタ 他） 地域・媒体連動型イベント（金山夏祭り、24時間テレビ 他） 市・企業・商店街連携イベント（クリスマス点灯式 他）
館内装飾	季節装飾（年5回）

エ 金山地区のまちづくりを語る会

区分	内容
開催状況	開催回数 5回
主な議題	現在の金山の位置付けと今後の可能性について 金山を舞台にした映画づくり、上映会とトークセッション 金山駅周辺まちづくり構想（素案）について 他
参加者	地元住民、地元商業者、地権者、施設管理者、学生、 公職者及び行政

(3) 金山総合駅連絡通路橋の管理

金山南地区（金山南ビル）と北地区（アスナル金山）の連続性や一体感を創出するため、金山駅鉄道利用者や地区住民等の連絡通路として利用される金山総合駅連絡通路橋について、管理を行った。

(4) 金城ふ頭地区の地域活性化

金城ふ頭地区において、円滑な交通処理を実現するために必要となる、集約的な大規模駐車場を整備し、名古屋市へ譲渡した。

また、地区内の事業者等が相互に連携・協力し、地区の快適性や魅力の一層の向上を図り名古屋の新たな名所となるよう活性化していくことを目的に、関係者と共同で「金城ふ頭まちづくり協議会」を設立し、事務局の一員として協議会の運営及びまちづくり活動を推進した。

ア 駐車場整備の概要

区分	主な内容	
事業主体	当公社及び名古屋市	
事業方式	当公社が施設を整備した後、名古屋市へ譲渡 維持管理・運営業務は名古屋市が指定した指定管理者が実施	
施設名称	名古屋市営金城ふ頭駐車場	
施設規模	駐車台数	5, 010台
	構造	鉄骨造6階建・耐火（6層7段）
譲渡日	平成29年2月28日	
譲渡代金	約196億円（うち消費税等及び分割利息含む）	

イ まちづくり協議会の概要

区分	内容
開催状況	合同部会 4回 ワーキング 6回
主な活動	共同清掃活動、震災時の避難誘導方針の策定、地区案内パンフレット作成検討
構成会員	金城ふ頭地区内の事業者、施設関係者及び行政等

4 まちづくりに関する調査及び研究、情報の収集及び提供並びに人材の育成及び交流に関する事業（定款第4条第1項第1号）

名古屋都市センターにおいて、地域の健全な発展と快適で活力ある名古屋を建設するため、行政と市民、まちづくり関係者などを結ぶ中立で公正な第三者機関として、名古屋の個性を生かしたまちづくりの方向性を明らかにすることを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 調査及び研究	
(2) 情報の収集及び提供	▲ 30 百万円
(3) 人材の育成及び交流	

（1）調査及び研究

名古屋のまちづくりや都市計画行政の新たな課題を先取りし、その解決の糸口を提示するため、学識者、市民、行政等とともに幅広い視点から調査及び研究を実施し、基礎データの収集や課題の分析等を行うとともに、研究テーマに関連するシンポジウムを開催し、情報提供を行った。

また、大学の持つ知的資源等と地域のまちづくりとの連携を図るため、「中川運河プラットフォーム」などのまちづくりに関わる様々なとの連携を促進する各種プラットフォームについて、事務局として運営した。

ア 調査研究

区分		研究テーマ
自主研究	職員による研究	人口減少時代における都市緑地に係る調査 始め8件
受託調査	まちづくりに関する各種調査研究の受託	減災まちづくり情報システム（ISDM）を活用した教育等プログラム業務 始め2件

イ 調査研究成果の提供

	対象	実施状況
研究報告会	市民・賛助会員・市職員	開催回数 1回 参加者 125名
	市職員	開催回数 1回 参加者 21名
	各種団体等	開催回数 19回 参加者 延べ1,070名
研究成果に関連したシンポジウム等		開催回数 2回 参加者 延べ357名

(2) 情報の収集及び提供

まちづくりに対する関心を高め、理解を深めるため、まちづくり広場及びまちづくりライブラリーの運営を行うとともに、機関誌及び広報紙の発行、ホームページによる情報提供を行った。

また、自助・共助による地域力の向上や地域における減災まちづくり活動への活用を図るため、市民に対して地域の災害危険性に関する情報を視覚的に分かりやすく提供する「減災まちづくり情報システム」について、昨年度に引き続き、名古屋大学減災連携研究センターと共同でシステム構築するとともに、名古屋都市センターが事務局となり、産官学民で構成する「減災まちづくり研究会」を設置し、システムのあり方や活用方策の他、減災まちづくりの方向性などを議論した。

区分	実施内容
まちづくり広場の運営	常設展示・企画展示 来場者数 57, 162名
まちづくり ライブラリーの運営	閲覧貸出・資料展 利用者数 30, 517名（新規登録者280名）
機関誌及び広報紙の発行、ホームページによる 情報提供	機関誌「アーバン・アドバンス」（第67号） 広報紙「ニュースレター」（第106号～第107号） ホームページアクセス数 193, 116件
歴史的資料の整理	「名古屋都市計画史Ⅱ」の編纂
減災情報の市民への提供	減災まちづくり情報システム（ISDM） 必要なデータの収集・登録、システム構築、ワークショップ、講演会等の実施

(3) 人材の育成及び交流

まちづくりへの関心を喚起し、人材を育成するとともに、交流の機会を設けるため、積極的に地域のまちづくりに取り組む担い手を育て、住民主体のまちづくり活動の輪を広げていくことを目的とした講演会を行った。

また、まちづくり基金を活用したまちづくり活動団体への助成、寄付金を活用した中川運河の魅力向上に寄与する文化芸術活動への助成のほか、企画展及びシンポジウム等を開催した。

区分	実施内容
まちづくり支援	<p>まちづくりびと養成講座 入門編：平成28年6月～9月 延べ130名 ステップアップ編：平成28年11月～12月 延べ49名 まちづくりサロン「未来茶輪」（ミライカフェ）の開催 まちづくりびとを中心に意見交換等 参加者 延べ249名 まちづくり組織への派遣 ワークショップにファシリテーターとして派遣 13名 市民活動団体のパネル展示等 パネル展 平成28年9月 来場者1,830人 活動発表・講演会 参加者数 63名（活動事例発表：4団体）</p>
まちづくり活動団体への助成等	<p>活動団体の助成 地域“魅力”アップ部門助成団体 6団体 “はじめの一歩”部門助成団体 4団体 活動成果報告会（平成27年度助成の6団体） 報告会 平成28年5月 参加者45名 まちづくり活動団体交流会 活動紹介等、ミニ討論会、グループワーク</p>
中川運河再生文化芸術活動に対する助成	中川運河再生文化芸術活動助成（ARTOCA） 助成件数 3件
企画展の開催	新たな港空間へ 一金城ふ頭再開発で進化する名古屋一 始め22回
講演会、シンポジウム等の開催	<p>まちづくり講演会 まちづくりの経営戦略～自立した民がまちを変える～ シンポジウム等 産学官連携によるあいち・なごや強靭化シンポジウム 始め19回</p>

【収益事業等（公益目的事業の推進に資する事業）】

1 不動産貸付等に関する事業（定款第4条第2項第1号）

公益目的事業を継続的に実施するための財政的な基盤として、所有地及び管理施設を活用して、都市機能の維持増進に資する収益事業を実施した。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 事務所ビル等賃貸事業 (2) 直営駐車場事業 (3) 名古屋市等からの受託事業 (4) その他事業	412百万円

(1) 事務所ビル等賃貸事業

①NUP伏見ビル及びNUP・フジサワ丸の内ビルの管理運営

地域的特性に応じた保有土地の高度利用を図り、地域の活性化に寄与するために建設したNUP伏見ビル及びNUP・フジサワ丸の内ビルの管理運営を行った。

区分	貸室面積	入居面積	テナント数	収入金額
伏見ビル	3, 864m ²	3, 354m ²	11社	242百万円
丸の内ビル	3, 232m ²	3, 232m ²	4社	
計	7, 096m ²	6, 586m ²	15社	

※平成29年3月末現在

②大曾根駅前地下集客施設運営事業

大曾根駅周辺の商業施設との連携性の創出により、賑わいの拡大を図るため、大曾根駅前地下集客施設の運営を行った。

③土地賃貸事業

土地の有効利用を図るため、保有土地の貸付を行った。

(2) 直営駐車場事業

駐車場が不足する地域における駐車難の解消と違法駐車の抑制に寄与するため、保有土地等を活用した月極駐車場及び時間貸駐車場等の管理運営を行った。

また、駐車場設備の改修を行うことにより、利用者サービス及び収益性の向上を図り、安全で安心して利用できる良好な駐車場管理に努めた。

さらに、盗難や犯罪を防ぎ、利用者が安全で安心して利用しやすい駐車場にするため、防犯カメラの設置や老朽した照明灯の交換に合わせLED化を実施し、収益性や防犯安全性の向上を図った。

区分	箇所数	収容台数	契約台数	収入金額
月極駐車場	84箇所	2,641台	2,245台	291百万円
時間貸駐車場	2箇所	17台	—	9百万円
駐車場用地貸付	3箇所	—	—	64百万円
計	89箇所	2,658台	2,245台	364百万円

※平成29年3月末現在

(3) 名古屋市等からの受託事業

①名古屋市営駐車場の管理

名古屋市の指定管理者として、名古屋市営久屋駐車場の管理運営を行った。

②市民利用施設の管理

大曽根駅前地下施設及び栄市民サービスコーナーの管理を行った。

(4) その他事業

①金山総合駅連絡通路橋施設運営事業

金山総合駅連絡通路橋の施設の一部を活用し、イベント広場や吊下看板、懸垂幕を活用した施設運営を行うとともに、カラーコルトンやトライビジョン等を活用した広告事業を行った。

また、イベント情報や生活情報等の各種情報を発信するなど、広く市民サービスを提供するため、金山N A I Sによる映像広告を行った。

②名古屋都市センター利便施設運営事業

名古屋都市センターの施設の一部を活用し、会議室、研修、セミナー等の様々な目的に対応できる貸会議室の運営のほか、11階のまちづくり広場において、来館者同士が交流することができる喫茶コーナーの運営を行った。

③資産活用

名古屋市教育館の移転先用地を提供するため、保有土地の交換を行った。

2 名古屋駅周辺まちづくりに関する事業（定款第4条第2項第2号）

公益目的事業へのさらなる波及効果を図るため、都市機能の増進によって地域の健全な発展に資するその他の事業を実施した。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 東海旅客鉄道株式会社からの受託事業	▲ 10 百万円

(1) 東海旅客鉄道株式会社からの受託事業

中央新幹線建設事業で必要となる名古屋駅周辺地域の用地取得に向け、開削部及び浅深度部における権利者へ事業内容及び補償基準等の説明を実施した。

また、開削部及び浅深度部における権利者の協力を得ながら、境界立会確認を実施するとともに、開削部において、物件調査を順次実施した。

なお、開削部においては、用地補償総合技術業務制度も活用し、事業内容説明等を実施した。

II 理事会・評議員会の開催

1 理事会の開催

区分	開催日	案件
第32回	平成28年4月1日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・常務理事の選定について ・各常勤理事の報酬年額について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社常務理事担任事務及び理事長代行規程の一部改正について
第33回	平成28年5月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告及び決算の承認について ・第13回評議員会の招集について ・第14回評議員会の招集について ・理事長等の職務執行状況の報告について
第34回	平成28年6月1日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・常務理事の選定について ・各常勤理事の報酬年額について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社常務理事担任事務及び理事長代行規程の一部改正について
第35回	平成28年6月9日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・第14回評議員会の招集にかかる決議の修正について
第36回	平成28年6月13日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の選定について ・常務理事の選定について
第37回	平成28年11月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・第15回評議員会の招集について ・平成28年度上半期事業執行状況の報告について
第38回	平成29年2月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人名古屋まちづくり公社経営戦略計画(平成29年度～平成31年度)の策定について ・平成29年度事業計画及び予算について ・理事長等の職務執行状況の報告について

第39回	<p>平成29年3月29日 (決議の省略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第16回評議員会の招集について ・重要な職員の任免について ・会計監査人の報酬について ・各常勤理事の報酬年額について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社組織規程の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社就業規則の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社給与規程の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社職員退職手当支給規程の一部改正について
------	-------------------------------	---

2 評議員会の開催

区分	開催日	案件
第13回	<p>平成28年5月30日 (決議の省略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について ・理事の選任について
第14回	<p>平成28年6月13日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について ・理事の選任について ・監事の選任について ・平成27年度事業報告及び決算の報告について
第15回	<p>平成28年11月9日 (決議の省略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について
第16回	<p>平成29年3月31日 (決議の省略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人名古屋まちづくり公社定款の一部改正について ・理事の選任について ・常勤監事の報酬年額について